

小山台住宅等跡地複合施設整備について

1 経過

平成31年3月 令和元年5月	品川区・東京都合同で「財務省小山台住宅等跡地利用方針」等の説明会を開催
令和元年12月	財務省によるアスベスト調査の結果、令和元年度に実施予定だった小山台住宅5号棟・6号棟・峰友寮の解体工事の延期を決定
令和4年1月	財務省による小山台住宅等解体工事説明会の開催、解体工事着工
令和4年2月	用途見直しの検討開始

2 区の整備内容（案）について

種別	整備内容	規模・定員	特記事項
地域	地域交流スペース	約300～400㎡程度	
防災	防災備蓄倉庫	400㎡程度	
高齢	特別養護老人ホーム (ショートステイ含む)	70～90名程度	定員数を当初の29名から拡大 ※1
	認知症高齢者グループホーム	27名	
	(看護)小規模多機能型居宅介護	29名	
障害	児童発達支援センター	20名	
	就労継続支援B型施設	20名	
	生活介護	20名	新規追加 ※2

※1 当初、保育園の設置を予定していたが、保育需要は一定程度満たされている状況にある。一方、今後、高齢者人口の増加が見込まれ、特別養護老人ホームの入所を希望される方も多い状況にあることから、高齢者福祉施設（特別養護老人ホーム）を拡充する。

※2 常時介護を要する障害者の増加により定員の不足が生じる見込みである。また、就労継続支援B型に生活介護を併設することで、施設利用者の心身状態に合わせたきめ細やかなサービス提供が可能となるため、新たな機能を追加する。

3 今後の予定について

令和4年1月～令和5年1月	財務省による解体工事
令和4年6月下旬	住民説明会
令和4年8月以降	基本計画策定 → 基本設計着手
令和5年3月頃	国有地取得（旧峰友寮・旧小山台住宅6号棟）